

映画「^{はんびん}玄牝」上映会

& 岡野真規代さん講演会

映画「玄牝」は、映画作家・河瀬直美の新境地をひらくドキュメンタリー作品です。映画の舞台である吉村医院の院長吉村正氏はまだ全国的に知られていない1996年、「いかに生まれるか、いかに生きるか」の岩手講演会で多くのファンをつかみ、以後10年間に4回、岩手に講演に来られました。初めて訪れた東北の自然をとてども気に入り、講演会はいつも笑いと感動の渦で、大盛況でした。

そのときの縁で、今回吉村医院「お産の家」元婦長の岡野真規代さんの講演会が実現しました。岡野さんは、自然なお産が人の生涯にわたって大きな意味を持ち、「人のもつ力のすごさ」と「いのちの可能性」を、吉村院長のお産哲学に基づき、わかりやすくお話してくれます。映画だけでなく、講演とのセットで聞いて頂くことを、ぜひお勧めします。いのちを育む女性のすごさ、美しさ、崇高さを感じてください。

岡野真規代さんプロフィール

大阪出身。1975年大阪市民病院で助産婦としてのスタートを切り、1993年東京にて助産婦教育に携わる。その時「お産は文化であり、哲学である」とする吉村正氏の講演に衝撃を受け、お産の真実を追究。1999年吉村医院の「お産の家」開院と同時に婦長として勤務。2004年から拠点を北海道に移し、助産師教育に携わるかたわら、全国各地で講演を行う。2016年から鳥取県智頭町からの委託で、女性と子どものサポートセンターいのちねを開院する。著書「メクルメクいのちの秘密」。

2017年 11月5日(日) 花巻まなび学園2階AVルーム 定員 60名

映画上映会 ①10時(子連れ可、音量UP) ②12時45分 開場30分前 上映92分

講演会 14時30分～16時30分

参加費 映画または講演のみ 前売り 1200円(会員・学生1000円) 当日 1500円

映画と講演のセット 前売り 2000円(会員・学生1800円) 高校生以下無料

※ 座席確保のため、会員、学生、高校生以下の方もご予約ください。

申し込み お産と地域医療を考える会 0198(22)7291(新田) 前売り・予約はおいものせなか

◎お産と地域医療を考える会は、2004年の相次ぐ県立病院の産科閉鎖をきっかけに設立され、地域で安心して出産できる環境づくりと女性の健康支援を目指して活動をしてきました。2014年からは、産科以外にも代替医療、予防医学、地域医療の充実を目指して活動をしています。年会費1000円。お産や地域医療に関心のある方は、どなたでも会員になれます。